

実践的DX伴走支援プログラム

データベースによる業務改善実践演習

講座概要	
主催	学校法人静岡理科大学 地域協働センター SISTコラボスクエア
開催日程	全6回(開催スケジュールは要相談)
受講費用	550,000円(税込)
受講方法	受講申込 ▶▶ 講座内容擦り合わせ、条件確定 ▶▶ 課題確認・スケジュール確定 ▶▶ 講座開講



本講座にかかわるお問い合わせ・お申し込みは下記までどうぞ



DX

Digital Transformation

学校法人静岡理科大学グループ 法人本部 / 〒420-0857 静岡県静岡市葵区御幸町20番地 M20ビル13階

地域協働センター SISTコラボスクエア(担当/荒木・松田)

TEL. 054-204-2490(代表)

054-204-2499(直通)

<https://sist-net.ac.jp/>

静岡理科大学グループ

検索



学校法人静岡理科大学グループ

募集対象

生産現場の管理データを扱う業務に従事し、業務のDXを計画している管理者、技能・技術者

現在では多くの業務が基幹系システムとしてシステム化され、業務の効率化が図られています。

一方で、非定型的な業務など、システム化されていない業務が存在し、しばしば、業務の負荷が課題になっています。

本講座は、新たなITスキルを学び、システム化を理解することで、個々の業務内容に合わせられる、DX(デジタルトランスフォーメーション)推進とデジタルスキルのノウハウ習得を目指します。

本講座のねらい



Digital Transformation

① 業務の分析、システム化の要件定義を通じた、課題の抽出と対策の検討手法の修得

② 演習を通じた、対策の効果の検証方法の修得

③ システム化に必要な技術演習を通じて、IT人材を育成

進め方

企業様が抱える課題やDX推進の要望をヒアリングし、講座の内容を擦り合わせた上でご契約頂き、全6回の講座を開始いたします。講座の内容は以下に区分されます。

課題確認・計画策定

分析・検討

課題の内容と現状の業務の流れを分析し、システム化による解決策を検討します。

試作・評価

解決策の実現可能性を検証するため、実際の業務の観点から評価していただきます。このプロセスを繰り返し、「学び」を実際の業務に活かす力に繋げていきます。

検証・研修

演習を通じて業務でのDX推進の検証に必要な知識と技術を学びます。また、DX導入後の運用・保守に繋げるために、以下の技術の研修を実施します。

- ・データベースの操作技術(SQLによる操作技術)
- ・Excelのマクロによる自動化技術

成果のまとめ・展開検討

日	研修名	内容
1日目 (2.5時間)	システム要件定義	①業務のDX推進の目的と進め方 講義 ②要件定義の手順:現状業務分析、要件分析、要件定義 講義 ③要件定義演習(課題に対するグループワーク)
2日目 (2.5時間)	要件定義への適合評価	①教材プログラムの機能・構造説明 講義 ②教材プログラムの要件定義への適合評価演習 グループワーク ③基本的なSQL文の作成練習 講義 演習
3日目 (2.5時間)	SQL文の検索演習	①テーブルの結合:内部結合、外部結合、条件記述 講義 演習 ②集約関数、副問合せ 講義 演習 ③総合演習 演習
4日目 (2.5時間)	データ操作演習	①データベース設計の手順:正規化、ER図、データフロー図 講義 ②データベースによる業務システム設計演習 演習 ③簡単な業務システム作成演習 演習
5日目 (2.5時間)	Excelマクロによるデータベース操作	①教材プログラムの機能・構造説明 講義 ②データベース操作機能の組込み演習 演習 ③総合演習 演習
6日目 (2.5時間)	データベース・Excel統合演習	①統合演習課題・実施手順の説明と例題 講義 演習 ②課題の機能の組込み演習 演習 ③組込み機能の検証と評価 演習

[注1] 図の回数は、モデルケースの目安で要望の内容により変化します。[注2] 演習は併走支援の範囲内(プログラムコードで50行/回程度)とします。これを越える場合は、別途委託頂くことになります。